



HCE-C200F

TOPVIEW®フロントカメラ

HCE-C200R

TOPVIEW®リアカメラ

取扱説明書

目次

安全にお使いいただくために	2
操作	5
1. 特長	5
2. フロントカメラの操作	5
3. リアカメラの操作	7
取り付けと接続	9
1. はじめに	9
2. スイッチを取り付ける	12
3. カメラを取り付ける	13
3.1 フロントカメラを取り付ける	13
3.2 リアカメラを取り付ける (HCE-C200R で購入の場合) ...	18
4. 電源ユニットを取り付ける	22
5. 接続する	23
6. 確認する	30
その他	32
1. 故障かな?と思ったら	32
2. 規格	33
3. 保証について	34
4. 問い合わせ窓口	35

販売店様へ

製品取り付け終了後に、必ずこの説明書をお客様へお渡しください。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお勧めします。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。
説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

車両後退時の後方・周辺確認は必ず運転者の目視で行ってください。

TOPVIEW®フロント/リアカメラは車両周辺確認のための補助装置です。画面に映し出される映像は車両周辺状況の一部です。

カメラは広角レンズを使用しており、通常の視界と映し出される映像では距離感が違います。また、TOPVIEW®リアカメラの映像は鏡像映像です。ディスプレイ上にはルームミラーと同様の映像が映ります。



分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。



映像が出ない、異物が入った、煙がでる、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止し
お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。
制動不能・火災の原因になります。



禁止

助手席エアバッグの近くに製品を取り付けしないでください。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガ
の原因になります。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダル
などに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



走行前にカメラ取り付け台の貼り付け状態、ネジの緩みがないか点検してください。事故の原因にな
ります。



カメラの取り付け作業を行うとき、カメラの取り付け状態を点検するときなどは、車を平坦で安全な
ところに停めて必ずエンジンを切り、サイドブレーキを確実に引いた状態で行ってください。事故の
原因になります。



ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等を使用して目に切り子や破片が入らないように保
護をしてください。ケガの原因になります。



運転中は、画面を見るのを最小限にする。走行中に画面を見ていると前方不注意となり事故の原因に
なります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、
感電・火災の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

カメラ本体以外は水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。
火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。
また、取り付け場所を移す場合や取り付け車両を変更する場合もお買い上げ店に依頼してください。



カメラ本体は、車幅・車の前後からはみ出ない場所に取り付けてください。歩行者などに接触して、事故・ケガの原因になります。



禁止

コード類の配線は高温部・可動部を避けて行き、しっかり固定してください。高温部に接触してコードの被覆がとけたり、可動部品による咬み込みによりショートや断線が起こり火災・感電の原因になります。



カメラ取り付け台をフッ素樹脂加工処理された車体やガラスに取り付けしないでください。カメラ取り付け台がはがれて事故やケガ・車体を傷つける原因になります。



禁止

カメラ取り付け台は接着シートが全て接着できない面には取り付けしないでください。カメラ取り付け台の取り付け強度が弱くなり、はがれて事故やケガ・車体を傷つける原因になります。



禁止

車以外に使わないでください。火災・感電の原因になります。



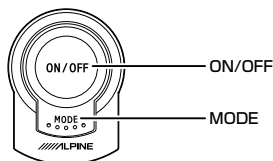
禁止

取り扱い上のご注意

- 本機の映像について
TOPVIEW®リアカメラの映像は鏡像映像です。ディスプレイ上にはルームミラーと同様の映像が映ります。本機は広角レンズを使用しているためにディスプレイ上の映像と実際の距離とは異なります。
- 電源部の接続について
電源部のリバースイン線(橙/白)は必ず車両後退時に電源が供給される線に接続してください。詳しくは本機お買い上げ店、又は自動車販売店にご確認ください。
注意:バックランプの電源線です。バックランプ信号線のプラスではありません。
- 本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない
画面ノイズや誤動作の原因になる場合があります。携帯電話や無線機は本機から離れてご使用になることをお勧めします。
- 無理な力を加えない
カメラ向きのズレ、カメラ取り付け台はがれの原因になりますので、カメラ、取り付け台に無理な力を加えないでください。またカメラ破損の恐れがありますので飛び石等にはご注意ください。
- 本機は国内で使う
本機は国内のみでお使いいただけます。外国ではお使いになれません。
- お手入れについて
レンズに雨滴や汚れが付着した場合、やわらかい布に水を含ませて拭いてください。カメラのレンズ部分、取り付け台、コード類は変形や劣化をふせぐため薬品や磨き粉等を使用しないでください。
- ディスプレイの機能の確認を行なう
本機の接続にはディスプレイにRCAピンジャック式のバックモニタ対応入力が必要です。お使いのディスプレイの機能についてご確認ください。
- 洗車時の注意
自動洗車機や高圧洗車は行わないでください。カメラ外れやカメラコード損傷の原因になります。また、カメラ内部や車体内に水が入り込む恐れがあります。
- 夜間のご使用について
本機を夜間や悪天候時にご使用になるときは映像が見えにくくなるときがあります。必ず目視にて車両周辺状況をご確認ください。

操作

操作はスイッチで行います。



1. 特長

TOPVIEW®フロントカメラ(HCE-C200F)は、見通しの悪い道路や交差点の進入時に車載モニターで車両前方の状況確認をすることができます。

また、TOPVIEW®リアカメラ(HCE-C200R)と組み合わせることで、車両後退時に車載モニターで後方状況の確認をすることができます。

2. フロントカメラの操作

映像のON/OFF

- 1 「ON/OFF」を押す。 ※VIE-X07B/VIE-X07Sの場合は除く。
接続しているモニターにフロントカメラの映像が割り込み表示されます。
- 2 「ON/OFF」をもう一度押すと、フロントカメラの映像が消え、割り込み前の画面に戻る。

⚠ 注意

- 走行中カメラ映像を表示し続けるのは大変危険です。
- 交差点での停車中や、駐車場にてお使いください。
- 接続する製品により、カメラ映像が割り込む際に多少時間がかかる場合があります。

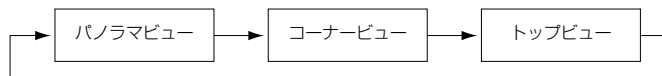
VIE-X07B/VIE-X07Sを接続のお客様へ

- VIE-X07B/VIE-X07S添付リモコン裏のモードボタンを長押しして、フロントカメラ映像を表示してください(26ページ参照)。
HCE-C200F添付スイッチの「ON/OFF」キーでは表示できません。

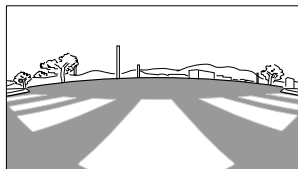
映像パターンを切り替える

1 フロントカメラ映像が表示されているとき、「MODE」を押す。

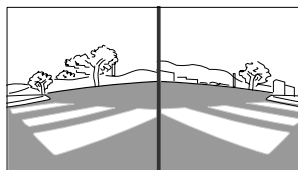
押す毎に映像パターンが切り替わります。



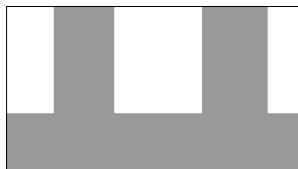
パノラマビュー: 車両前方を全体的に映す映像です。
主に車両前方を全体的に確認したい
ときにご利用ください。



コーナービュー: 映像中央から左右半分に分けて、左右
方向を映す映像です。
主に左右方向を確認したいときにご
利用ください。



トップビュー: 車両上方から真下方向を映す映像で
す。
主に車両前方の段差、縁石、車止めな
どを確認するときにご利用ください。



Memo

- 接続するモニター/ナビゲーションの取扱説明書もあわせてお読みください。
- 車両周辺状況は必ず運転者の目視でご確認ください。カメラ映像は周辺状況確認の補助のためにご使用ください。
- 本機は取り付け状況により、実際のカメラ映像がイメージと異なる場合があります。
- ALPINE製VIE-X07/X075シリーズを接続時、「ON/OFF」を長押しすることにより、ドライブインフォメーション画面のカメラ映像のフロント/リアを切り替えることができます。

カメラ画像



3. リアカメラの操作

映像のON/OFF

- 1** 車のシフトレバーをリバース(後退)の位置にする。
シフトレバー操作に連動して、モニターに車両後方の映像が割り込み表示されます。

- 2** シフトレバーをリバース(後退)以外の位置にすると、割り込み前の画面に戻る。



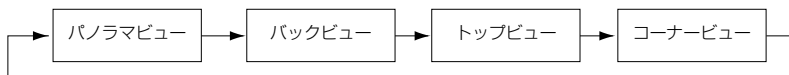
Memo

- リアカメラの映像を映しているときに「ON/OFF」を押すとフロントカメラの映像に切りかえることができます。

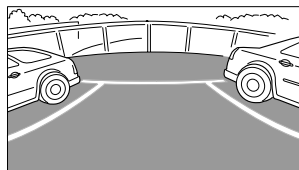
※ VIE-X07B/VIE-X07Sの場合を除きます。

映像パターンを切り替える

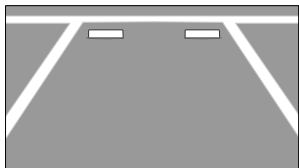
- 1** リアカメラ映像が表示されているとき、「MODE」を押す。
押す毎に映像パターンが切り替わります。



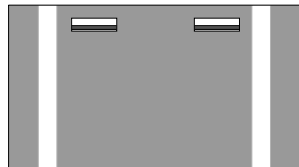
パノラマビュー: 車両後方を全体的に映す映像です。
主に車両後方を全体的に確認したい
ときにご利用ください。



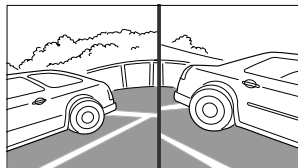
バックビュー: 車両後方を映す映像です。
主に車両後退時に後方を確認すると
きにご利用ください。



トップビュー: 車両上方から真下方向を映す映像で
す。
主に車両後方の段差、縁石、車止めな
どを確認するときにご利用ください。



コーナービュー：映像中央から左右半分に分けて、左右方向を映す映像です。
主に左右方向を確認したいときにご利用ください。



 Memo

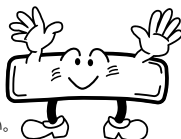
- 車両周辺状況は必ず運転者の目視でご確認ください。カメラ映像は周辺状況確認の補助のためにご使用ください。
- 本機は取り付け状況により、実際のカメラ映像がイメージと異なる場合があります。
- リアカメラの映像パターン切替えは、TOPVIEW®リアカメラ(HCE-C200R)を接続しているときに使用することができます。市販のリアカメラ(HCE-C100等)を接続しているときには、パターン切替えをすることができません。

取り付けと接続

1. はじめに

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。
 - 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げの店より入手してください。
 - 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」をお買い上げの店から入手してください。
 - 動作確認の際に本機の操作を行いますので、操作も必ずお読みください。
 - 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
 - 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
 - RCAコード、ピンコード
- 家庭用機器の信号の受け渡しに利用される、RCA社考案のコネクター付きコードをいいます。カーオーディオはもちろん家庭のステレオ／ビデオ／テレビ等に幅広く採用されています。白がオーディオの左チャンネル、赤が右チャンネル、黄色がビデオ信号です。
- 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
 - 不明な点はお買い上げの店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
 - 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
 - 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
 - 本機の実取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での実取り付けをお勧めします。
 - 本機の実取り付けには車体に穴あけ加工をする場合があります。加工部の防錆処理のためタッチアップペイント（市販品）が必要ですので事前に準備をしてください。
 - 取り付けの前に製品を取り付けできるスペースがあるかご確認ください。
 - ナンバーフレーム等を取り付けている場合は、ナンバーブラケットを使用できないことがあります。
 - リバースコードやリバース入力のないモニターとは組み合わせることができません。
 - 雨や霧の中では取り付け作業を行わないでください。
 - 湿気の多いときは、取り付け面を十分に乾燥させてください。取り付け面に水気があると接着力が低下してはがれる恐れがあります。
 - 気温が低い環境や取り付け面の温度が低い場合は、接着力を上げるためにドライヤーなどで取り付け面を暖めてから取り付けてください。
 - 取り付けから24時間以内は次のことは行わないでください。
 - ・ 雨に当てない。
 - ・ 水を掛けない。洗車をしない。
 - ・ 無理な力をかけない。



1 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。

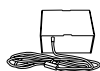
TOPVIEW®フロントカメラ付属部品<HCE-C200Fご購入の場合>

フロントカメラ



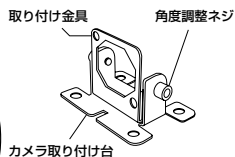
(1m)

電源ユニット



(ACC : 2m GND : 2m
Reverse IN : 6m
Reverse OUT : 2m)

カメラブラケット一式



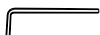
カメラ取り付け台

カメラ取り付けネジ



(×2個)

六角レンチ



PIN接続コード



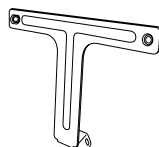
(2m)

スイッチ

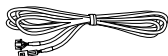


(3m)

ナンバーブラケット

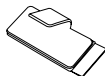


カメラ延長コード



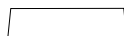
(4m)

コードクランプ
(スイッチ用)



(×3個)

両面テープ
(スイッチ用)

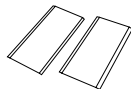


コードクランプ
(カメラケーブル用)



(×5個)

マジックテープ



(×2組)

カメラ取り付け台固定用
タッピングネジ



(×4個)

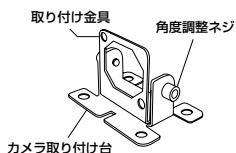
TOPVIEW®リアカメラ付属部品(HCE-C200Rご購入の場合)

リアカメラ



(1m)

カメラブラケット一式

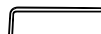


カメラ取り付けネジ

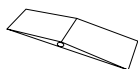


(×2個)

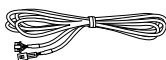
六角レンチ



防水パッド



カメラ延長コード

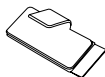


(7m)

防水パッド
接着シート



コードクランプ
(カメラケーブル用)



(×5個)

カメラ取り付け台固定用
タッピングネジ



(×4個)



Memo

- TOPVIEW®リアカメラ(HCE-C200R)はTOPVIEW®フロントカメラ(HCE-C200F)と組み合わせて使用します。単体では使用することができませんので、HCE-C200Fをあわせてご購入ください。

- 2 車を安全で平坦な場所に停める。
パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー(エンジンキー)を抜く。

- 3 バッテリーのマイナス端子を外す。



Memo

- コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種(外国車など)では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。

- 4 灰皿、小物入れなどを外し、パネル(インパネ)を外す。

5 車から取り付けブラケットごとカーナビゲーション/モニター製品を外す。

6 カーナビゲーション/モニター製品に付いているケーブルを外す。



Memo

取り外しの際には変形等が考えられますので、作業には十分ご注意ください。

2. スイッチを取り付ける



Memo

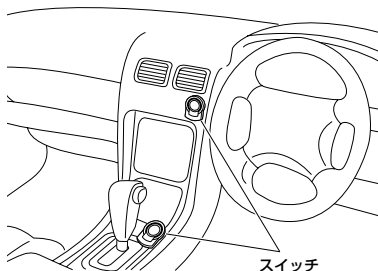
- 取り付け面をクリーニングクロス(別売)でほこり、油類を事前に拭き取ってから作業を行ってください。
- スイッチは運転操作の妨げにならない場所に取り付けてください。

1 両面テープの保護紙をはがし、スイッチの裏面に貼り付ける。

2 両面テープの保護紙をはがして車内の適当なところ(インパネ、ダッシュボードなど)に貼り付ける。

必要に応じて添付のコードクランプでケーブルを固定してください。

スイッチ取り付け例



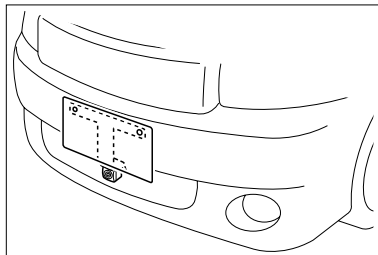
3. カメラを取り付ける

3.1 フロントカメラを取り付ける

〈ナンバーブラケットを使用して、カメラを取り付ける場合〉

- 1** 取り付け例を参照して、カメラ・取り付け台が車体へ干渉しないことを確認してから取り付け位置を決める。

ナンバーブラケットを使用しての取り付け例



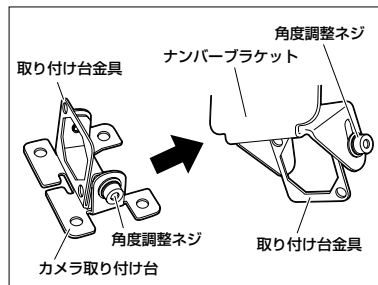
- ① カメラ取り付け位置の確認をする。
カメラを取り付け金具・取り付け台に取り付け、車両の取り付けたい位置に合わせてカメラの角度調整を行い、カメラが車両や車両部品にあたらないことを確認してください。
取り付け位置に凸凹がなく平らな面であること、付属の六角レンチで角度調整ネジ(両側)の締め付けができることを確認してください。

⚠ 注意

- 車高が低い車の場合や、ナンバープレートに枠およびカバーが付いている場合、枠やカバーの一部が映り込むことがあります。その際には、添付のカメラブラケットを使用して、取り付けてください。
- ナンバーブラケットが使用できない場合、HCE-C200Fに添付のカメラブラケットを使用してカメラを取り付けてください(カメラブラケットを使用して、カメラを取り付ける場合)16ページ参照)。
- ナンバーブラケットはフロント専用です。リアには取り付けることが出来ません。
- ナンバーブラケットはHCE-C200Fに添付されています。

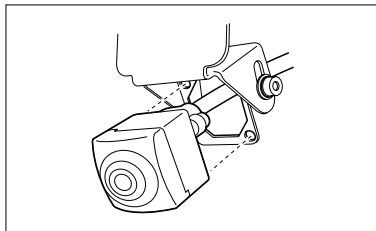
2 カメラとナンバーブラケットを組み立てる。

ナンバーブラケットの組み立て



- ① カメラブラケット(添付)の取り付け台金具と角度調整ネジをはずす。
② ナンバーブラケットに①ではずした取り付け台金具と角度調整ネジを図を参考にして取り付ける。

カメラの取り付け



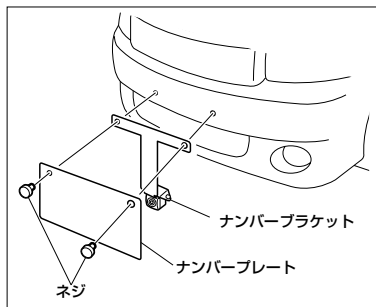
- ③ カメラの上下を確認し、カメラケーブルをブラケットの取り付け金具にとおす。
・カメラの背面のラベルが読める向きが上になります。
- ④ 付属のカメラ取り付けネジを使いカメラを取り付け金具に固定する。

⚠ 注意

- ケーブルをとおす際はカメラ本体部を落下したり、ぶつけたりしないよう注意してください。
- ネジは六角レンチでしっかり締め付けてください。

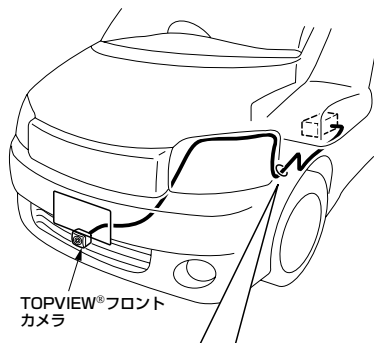
3 ナンバーブラケットを車体に取り付ける。

ナンバーブラケットの取り付け

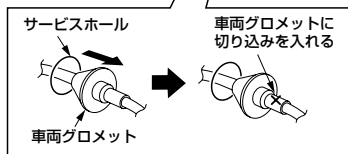


- ① ナンバーを固定しているネジをはずす。
- ② ナンバーをはずす。
- ③ ナンバーと車両バンパーとの間にナンバーブラケットを共締めにしてネジで固定する。
- ④ カメラの角度を地面に対して約30度下を向くように調整する。
- ⑤ 角度調整ネジを六角レンチで固定する。

4 カメラケーブルを配線する。



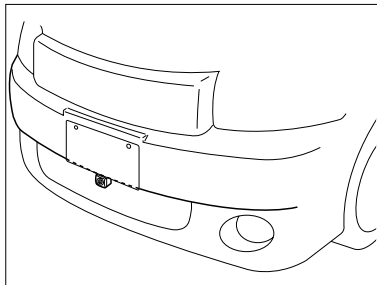
- ① カメラケーブルを配線する。
- ② カメラケーブルをエンジンルーム内に取り込みサービスホールにとおす。



- ケーブルの配線の際は、発熱部を避けて配線を行ってください。

1 取り付け例を参照して、カメラ・取り付け台が車体へ干渉しないことを確認してから取り付け位置を決める。

フロントバンパーへの取り付け例



- ① カメラ取り付け位置の確認をする
カメラを取り付け金具・取り付け台に取り付け、車両の取り付けたい位置に合わせてカメラの角度調整を行い、カメラが車両や車両部品にあたらないことを確認してください。
取り付け位置に凸凹がなく平らな面であること、カメラ取り付け台の接着面が全て接着できること、付属の六角レンチで角度調整ネジ(両側)の締め付けができることを確認してください。

⚠ 注意

- カメラがナンバープレートより前方に出ないように取り付けてください。
- カメラブラケットはエアロパーツの下には取り付けないでください。
- カメラはなるべく車の中心にるように取り付けてください。
左右に大きくずれて取り付けるとイメージと見え方が異なる場合があります。
- カメラが車両の幅、車両の長さはみ出さない位置を探し、ナンバープレートに掛からないことを確認してください。

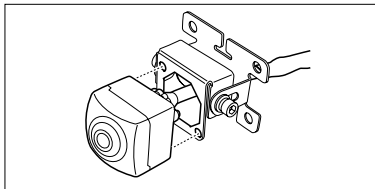


Memo

- カメラブラケット取り付け位置は、なるべくナンバープレートの下になるようにしてください。
- カメラ映像にバンパーが映らない位置になるように位置を調整してください。
(「6.確認する」28ページ参照)

2 カメラとカメラブラケットを組み立てる。

カメラの取り付け



- ① カメラの上下を確認し、カメラケーブルをブラケットの取り付け金具にとおす。
 - ・ カメラ背面のラベルが読める向きが上になります
- ② 付属のカメラ取り付け用タッピングネジを使いカメラを取り付け金具に固定する。



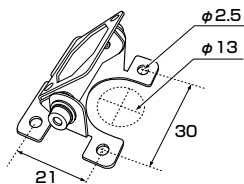
Memo

- ケーブルをとおす際はカメラ本体部を落下したり、ぶつけたりしないよう注意してください。

3 カメラブラケットを車体に取り付ける。

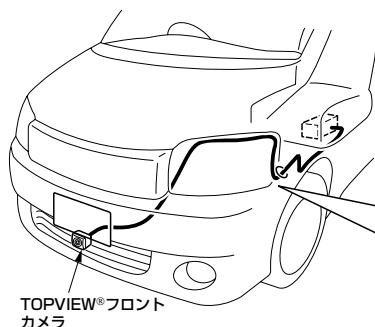
ケーブル下穴開け

カメラ取り付け台推奨下穴位置(2.5φ)
カメラケーブル推奨穴位置(13φ)

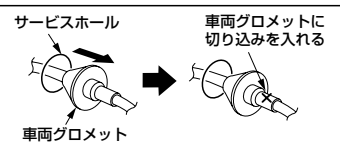


- ① カメラブラケットを取り付けるおおよその位置を決める。
- ② カメラの角度を調整する。
はじめに、カメラを車両進行方向に対して真正面を向くように調整する。
その後、カメラを地面に対して約30度下を向くように調整する。
- ③ カメラ取り付け部に、カメラケーブル配線用の下穴(φ13)をドリルで開ける。
また、必要に応じて、カメラ取り付け台固定用ネジの下穴(φ2.5)も開ける。
・金属に穴あけ加工を行った場合、加工穴の断面及び周辺にタッチアップペイントをしっかりと塗り、十分に乾燥させてください。
- ④ 取り付け面の汚れやほこりをクリーニングクロス(別売)で拭き取る。
- ⑤ カメラケーブルを開けた穴に通し、ケーブルを車体中に送る。
- ⑥ カメラブラケットの接着テープ保護紙をはがし、カメラブラケットを車体に取り付ける。
必要に応じて、カメラブラケットを取り付け台固定用タッピングネジで固定する。

4 カメラケーブルを配線する。



- ① カメラケーブルを配線する。
- ② カメラケーブルをエンジンルーム内に取り込みサービスホールにとおす。



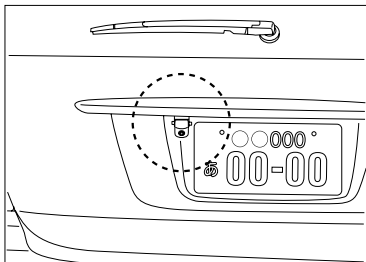
● ケーブルの配線の際は、発熱部を避けて配線を行ってください。

3.2 リアカメラを取り付ける (HCE-C200R ご購入の場合)

〈リアガーニッシュにカメラを取り付ける場合〉

- 1** 取り付け例を参照して、カメラ・取り付け台が車体へ干渉しないことを確認してから取り付け位置を決めてください。

リアガーニッシュへの取り付け例



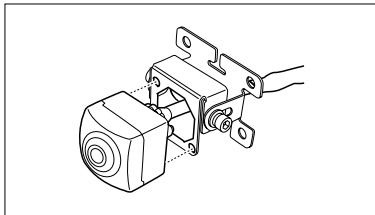
- ① カメラ取り付け位置の確認をする
カメラを取り付け金具・取り付け台に取り付け、車両の取り付けたい位置に合わせてカメラの角度調整を行い、カメラが車両や車両部品にあたらないことを確認してください。
取り付け位置に凹凸がなく平らな面であること、カメラ取り付け台の接着面が全て接着できること、付属の六角レンチで角度調整ネジ(両側)の締め付けができることを確認してください。

⚠ 注意

- カメラはナンバープレートにかからないように取り付けてください。
- カメラはなるべくガーニッシュの中心にくるように取り付けてください。
左右に大きくずれて取り付けるとイメージと見え方が異なる場合があります。
- バックドアやトランクの開閉時にカメラや、ケーブルがあたらないことを確認してください。

2 カメラとカメラブラケットを組み立てる。

カメラの取り付け

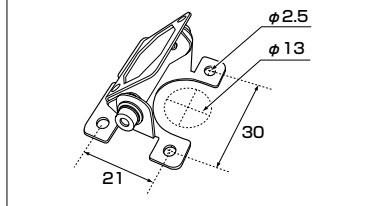


- ① カメラの上下を確認し、カメラケーブルをブラケットの取り付け金具にとおす。
・カメラ背面のラベルが読める向きが上になります。
- ② 付属のカメラ取り付け用タッピングネジを使いカメラを取り付け金具に固定する。

3 カメラブラケットを車体に取り付ける。

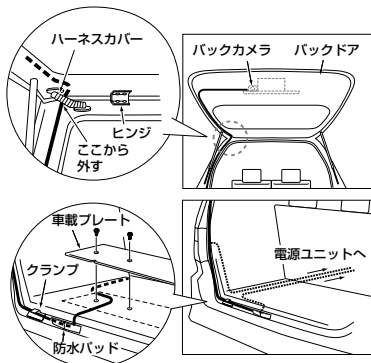
ケーブル下穴開け

カメラ取り付け台推奨下穴位置(2.5φ)
カメラケーブル推奨穴位置(13φ)



- ① カメラブラケットを取り付けるおおよその位置を決める。
- ② カメラの角度を調整する。
はじめに、カメラを車両進行方向に対して真後ろを向くように調整する。
その後、カメラを地面に対して約30度下を向くように調整する。
- ③ カメラ取り付け部に、ケーブル配線用の下穴(φ13)をドリルで開ける。
また、必要に応じて、カメラ取り付け固定用ネジの下穴(φ2.5)も開ける。
・金属に穴あけ加工を行った場合、加工穴の断面及び周辺にタッチアップペイントをしっかりと塗り、十分に乾燥させてください。
- ④ 取り付け面の汚れやほこりをクリーニングクロス(別売)で拭き取る。
- ⑤ カメラケーブルを開けた穴に通し、ケーブルを車体中に送る。
- ⑥ カメラブラケットの接着テープ保護紙をはがし、カメラブラケットを車体に取り付ける。
必要に応じて、カメラブラケットを取り付け台固定用タッピングネジで固定する。

4 カメラケーブルを配線する。



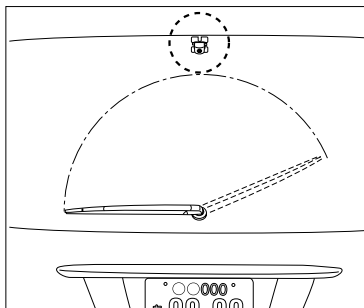
- ① カメラケーブルを配線する。
- ② 雨が入らないように防水パッドやクランプで配線する。



- ケーブルの配線の際は、突起部や金属の縁などにあたらないように取り回してください。

1 取り付け例を参照して、カメラ・取り付け台が車体へ干渉しないことを確認してから取り付け位置を決めてください。

リアウィンドウへの取り付け例



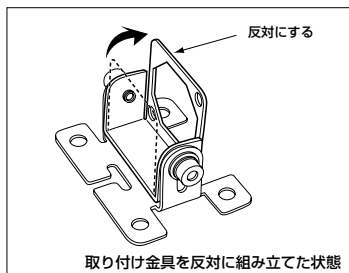
- ① カメラ取り付け位置の確認をする
カメラを取り付け金具・取り付け台に取り付け、車両の取り付けたい位置に合わせてカメラの角度調整を行い、カメラが車両や車両部品にあたらないことを確認してください。
バックドアやトランクの開閉時にもあたらないことを確認してください。
取り付け位置に凸凹がなく平らな面であること、カメラ取り付け台の接着面が全て接着できること、付属の六角レンチで角度調整ネジ(両側)の締め付けができることを確認してください。

⚠ 注意

- カメラはなるべくウィンドウの中心にくるように取り付けてください。
左右に大きくずれて取り付けるとイメージと見え方が異なる場合があります。
- カメラが車両の幅、車両の長さをはみ出さない位置に取り付けてください。
- カメラをリアウィンドウに取り付ける場合は、視界を妨げない位置、ワイパー可動時に当たらない位置に取り付けてください。

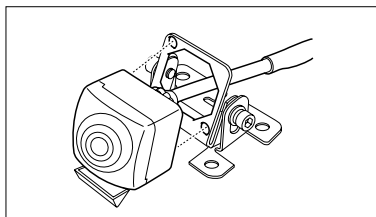
2 カメラとカメラブラケットを組み立てる。

カメラブラケットの組み立て



- ① 取り付け台の角度調整ネジと取り付け金具を外し向きを反対にして組み立ててください。

カメラの取り付け

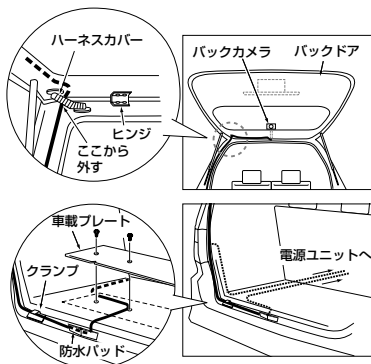


- ② カメラの上下を確認し、カメラケーブルをブラケットの取り付け金具にとおす。
・カメラ背面のラベルが読める向きが上になります。
- ③ 付属のカメラ取り付け用タッピングネジを使いカメラを取り付け金具に固定する。

3 カメラブラケットを車体に取り付ける。

- ① 取り付け面の汚れやほこりをクリーニングクロス(別売)で拭き取る。
- ② カメラブラケットの接着テープ保護紙をはがし、ウィンドウに取り付ける。

4 カメラケーブルを配線する。



- ① カメラケーブルを配線する。
- ② 雨が入らないように防水パッドやクランプで配線する。



- ケーブルの配線の際は、突起部や金属の縁などにあたらないように取り回してください。

4. 電源ユニットを取り付ける

1 はじめに

● 電源ユニット取り付け位置の確認

電源ユニットのリバースイン線(橙/白)は必ず車両後退時に電源が供給されるバックランプ電源線に接続してください。

また、リバースアウト線(橙/黒)は組み合わせるVIE-X075シリーズの「カメラコントロール」線やモニターのリバースイン線と接続してください。

ACC線(赤)はACCポジションで電源が供給される線に接続してください。

詳しくはお買い上げ店または自動車販売店にご相談ください。

電源部のACC線、リバース線、アース線が無理なく接続できる範囲でトランク内、車室内に電源部を安定して固定できる平らな面、設置スペースがあることを確認してください。(インパネ裏、シート下等)

2 電源ユニットの底面2カ所に、マジックテープ(硬い方)を貼る。



Memo

- 取り付け面をクリーニングクロス(市販品)でほこり・油類を事前に拭き取ってから作業を行ってください。

3 取り付け位置にマジックテープ(柔らかいほう)を貼る。

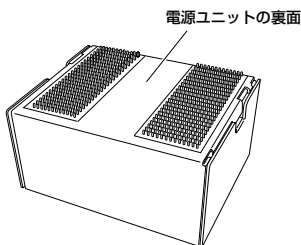
マジックテープの柔らかいほう2枚を貼り付け位置にしっかりと貼り付け、電源ユニットを取り付けます。



Memo

- カーペットに取り付ける場合でマジックテープ(硬い方)がカーペットに貼り付くときは、マジックテープ(硬い方)だけでカーペットに直接貼り付けてください。

マジックテープ(硬い方)



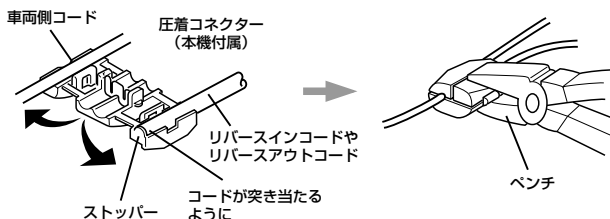
5. 接続する …… 接続するごとに に✓点をつけてください。

1 はじめに

- 接続は、車の電装系を理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 接続は「奥までしっかり差し込んで」ください。誤接続を避ける為に、接続するたびに接続図にチェックマークを書き込んでください。
- 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻いてください。
- 接続の際は、それぞれの製品に付属されている専用コードをご使用ください。なお、関連製品の接続に関する説明書も合わせてご覧になり、作業を進めてください。

2 車両ハーネスを確認する。

必要に応じて圧着コネクタを装着する。



3 接続する。

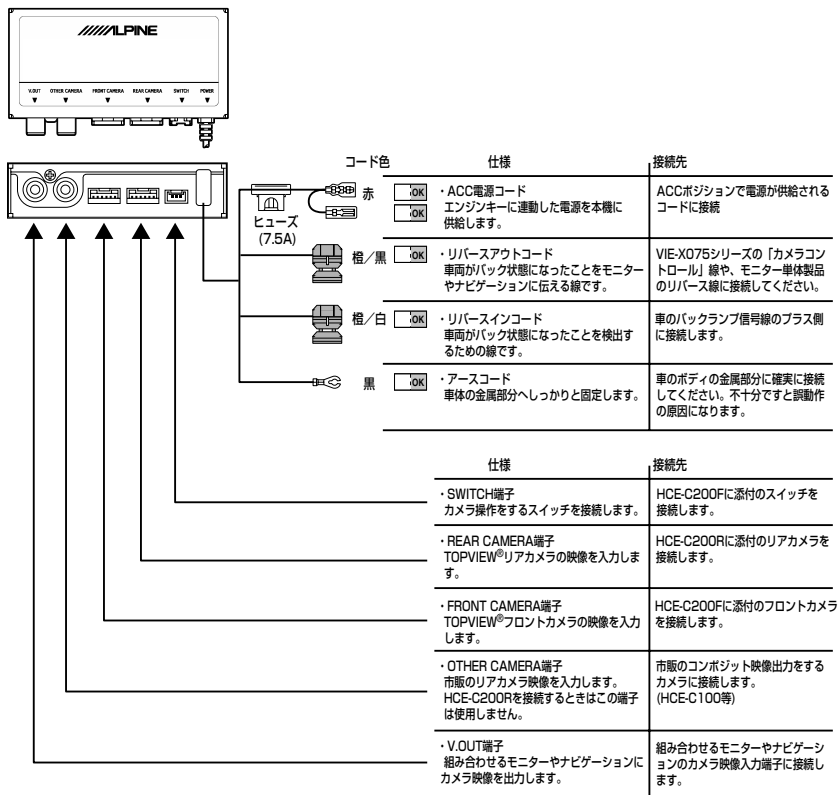


注意

正しい接続をする。

正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

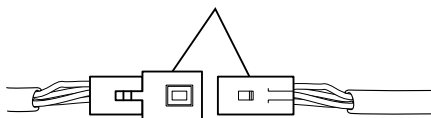
● 基本接続図





- HCE-C100等の市販リアビューカメラとTOPVIEW®リアカメラ(HCE-C200R)を同時接続することはできません。
OTHER CAMERA端子には何も接続しないでください。
- TOPVIEW®フロントカメラ(HCE-C200F)とTOPVIEW®リアカメラ(HCE-C200R)はそれぞれフロント、リア接続専用設計になっております。接続図やカメラ背面ラベルをご確認の上、お間違えのないように取り付けてください。
- 本機のリバースアウトコードを、1本しかリバース線を持たないAVN一体機のリバース線に接続した場合、フロントカメラからナビゲーション画像に戻った際に、自車位置が正確に表示されないことがあります。
- 本機取り付け時、カメラ映像出力端子「V.OUT」と汎用カメラ映像入力端子「OTHER VIDEO」は各端子をご確認の上、お間違えのないように取り付けてください。
- 防水コネクタはしっかりと接続してください。防水コネクタを外す場合は、マイナスドライバー等を用いて外してください。

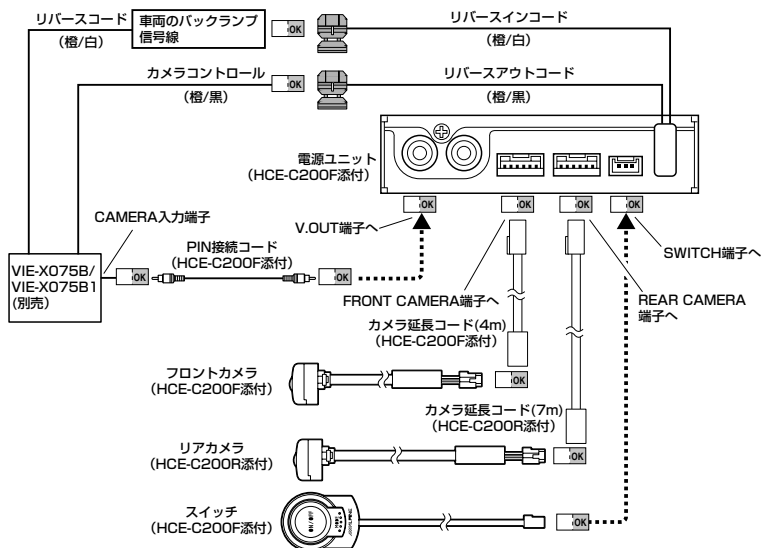
防水コネクター



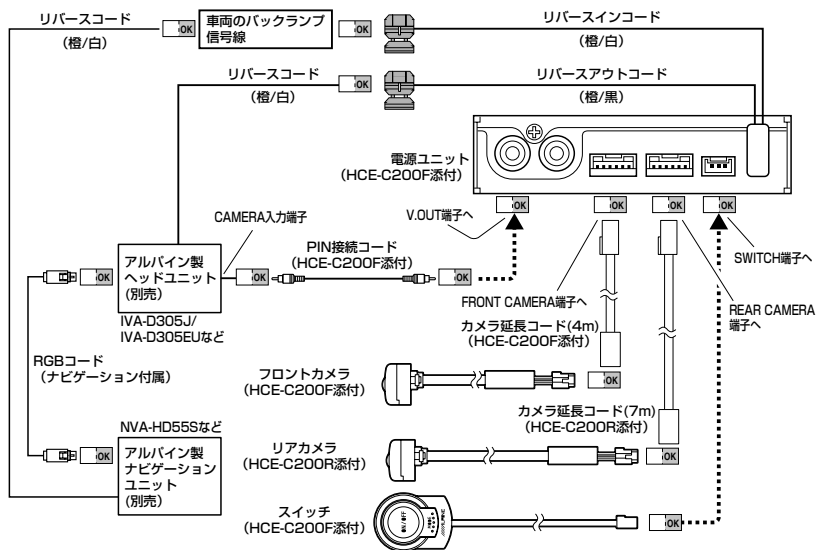
- TOPVIEW®フロントカメラ(HCE-C200F)を単体でご使用の場合、本機電源ユニットのリバースイン端子は何も接続しないでください。

● 他製品との接続

1) VIE-X075B1/VIE-X075B、HCE-C200F、HCE-C200Rを接続する。

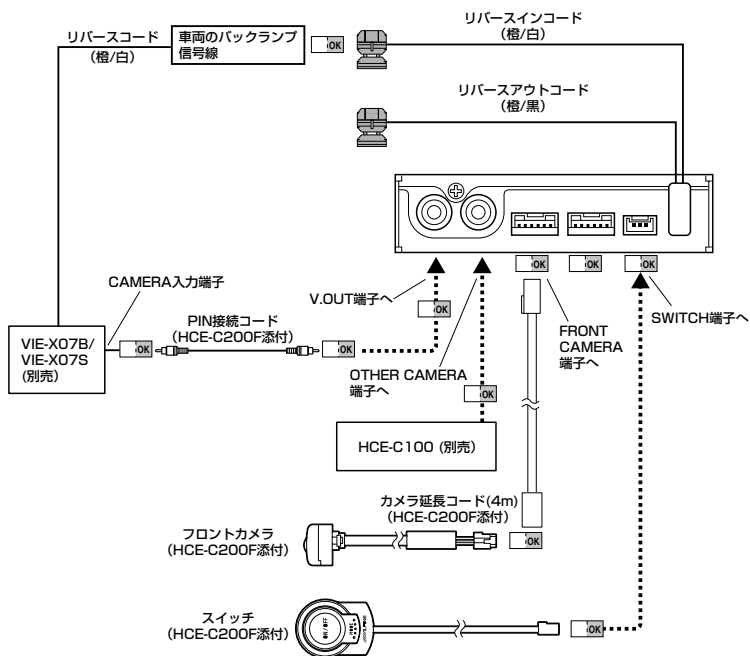


2) ヘッドユニット、ナビゲーション、HCE-C200F、HCE-C200Rを接続する。



- ナビゲーション側のリバース端子は、車両のバックランプ信号線と接続します。
- HCE-C200Fのリバースアウトコードは、アルパイン製ヘッドユニット側のリバースコードに接続し、ナビゲーション側のリバースコードには接続しないでください。

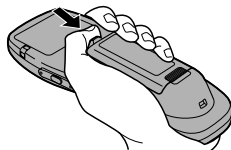
3) アルパイン製VIE-X07B/VIE-X07S、HCE-C200F、HCE-C100を接続する。



- アルパイン製HCE-C100(リアカメラ)を接続するとき、HCE-C100のリバースコードをACCポジションで電源が供給されるラインに接続してください。
- リバースアウトコードは使用しません。
- HCE-C200F添付スイッチの「ON/OFF」キーは、ご使用になれません。

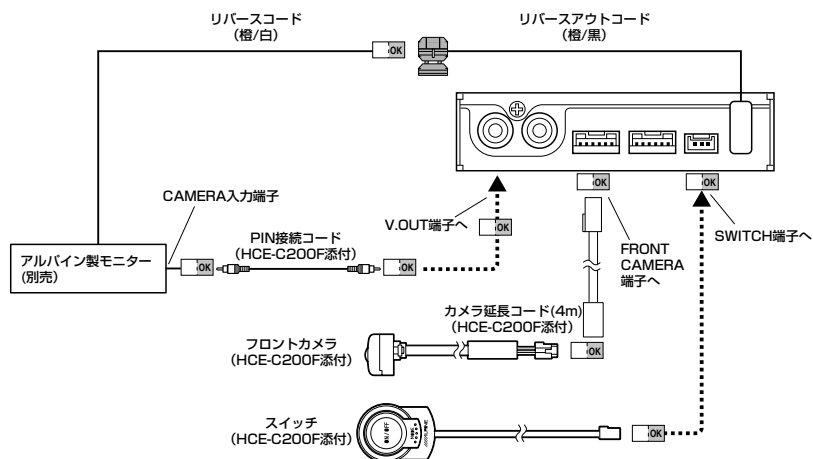


- フロントカメラ画像表示は、VIE-X07B/VIE-X07S添付リモコン裏のモードボタンを長押しして、表示を行ってください。



- 本操作を行う際には、弊社ホームページのユーザーズルームからアップデートソフトをダウンロードの上、VIE-X07B/VIE-X07Sをプログラムバージョン1.02以降にアップデートしてから、ご使用ください。

4) アルパイン製モニター、HCE-C200Fを接続する。



- HCE-C200R及び他社リアカメラを接続しない場合、HCE-C200Fの電源ボックスから出ているリバースイン端子は接続しません。
- HCE-C200Fとモニター製品を接続する場合、モニター製品のリバース端子にHCE-C200Fの電源ボックスのリバースアウト端子(橙/黒)を接続します。

6. 確認する

1 コード類を固定する。

カメラケーブルの配線、固定

付属のコードクランプでケーブルを止めながら配線を行なう。

コードクランプ貼り付け部はクリーニングクロス(市販品)でクリーニングする。

カメラコードを車室内に引き込む際は

- ・ トランク/バックドア、ヒンジ等に咬み込まないように引き回す。
- ・ ヒンジ・ケーブルカバーの外側を通す。
- ・ 車体のゴムシール部は付属の防水ゴムと両面テープを使い図のように引き回す。

※配線終了後はトランク/バックドアの開閉を何度か行い、ケーブルの挟み込み、こすれ、つぶれがないことを確認する。

ビデオ接続コードの固定

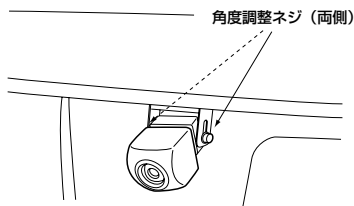
シートレールなどの可動部に挟み込んだり、突起部に当たったりしてコードを傷めないように注意して配線し固定する。

2 モニターやナビゲーション等、カメラ取り付けのために外した製品を元に戻してから、バッテリーマイナス端子を接続する。

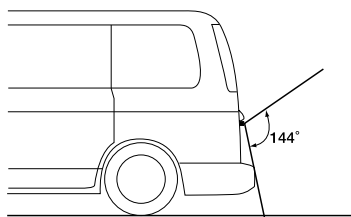
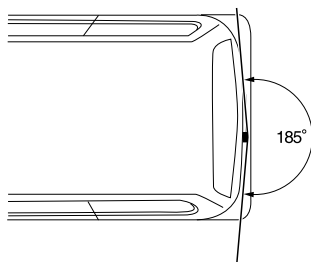
3 イグニッションキーをONにして、取扱説明書を参考に本機の動作が正しいことを確認する。

4 カメラの角度を調整する。

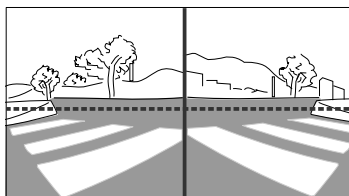
角度調整ネジ



- ① 車を水平な場所へ停車する。
- ② カメラ取り付け台の角度調整ネジを緩め、カメラの角度を調整する。
- ③ イグニッションキーをONにして、「ON/OFF」を押す(フロントの場合)。またはシフトレバーをリバースに入れる(リアの場合)。ディスプレイ上の映像を見てカメラの角度を確認する。(コーナービューにしたとき路面がほぼ水平になるくらいが目安です。)



コーナービュー映像



- ④ 取り付け台のはがれに注意して、付属の六角レンチで、角度調整ネジをしっかりと締め付ける。

⚠ 注意

- カメラの角度を調整するときは、必ずイグニッションキーをOFFにし、サイドブレーキを確実に引いて行ってください。車両が動くと事故の原因となります。

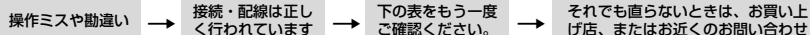
5 ホーン(クラクション)、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。



- 本製品は車のバック信号ラインとの接続を行います。バックランプが正しく点灯するかを確認してください。

その他

1. 故障かな？と思ったら



カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな？(症状)	お答えします。(原因)
-----------	-------------

カメラの映像が出ない。(カメラ以外の映像は正常)

イグニッションキーがON以外の位置になっている。	イグニッションキーをONの位置にしてください。
ヒューズが入っていないか断線している。	ヒューズを入れるか、原因を確かめてからヒューズを交換する。
正しく接続されていない。	本取扱説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
ディスプレイのリバース線が接続されていない。	ディスプレイの取扱説明書を参照してリバース線を接続してください。
ディスプレイのカメラ入力にビデオ接続コードが接続されていない。	ディスプレイの取扱説明書を参照してカメラ入力にビデオ接続コードを接続する。

カメラの映像が正常でない。(カメラ以外の映像は正常)

ディスプレイの画面がちらつく。	蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがあります。故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	暗いところを映したとき 部分的に明るい光を映したとき カメラ本体付近の温度が高温のとき
画面が見えにくい。	暗いところを映したとき、部分的に明るい光を映したとき、カメラ本体部分の温度が高温のとき、画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
カメラの映像がゆれる。	取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。

他

ラジオにノイズが入る。	シフトレバーがリバース時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤーハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。
-------------	---

2. 規 格

		HCE-C200F (フロント)	HCE-C200R (リア)
電源電圧		DC12Vカーバッテリー	
アース方式		マイナスアース方式	
消費電力		1.7W	
出力映像		正像映像.VBCS(NTSCカラー信号準拠) 16:9ワイド画面用映像出力	鏡像映像.VBCS(NTSCカラー信号準拠) 16:9ワイド画面用映像出力
出力ドライブ能力		75Ω	
撮像素子		1/3.8型カラーCMOSイメージセンサ 撮像素子アスペクト比 4:3	
有効画素数		1280(水平)×960(垂直) 約123万画素	
レンズ部		焦点距離 f=0.89mm、明るさ F=2.8	
画角		水平：185°、垂直：144°	
映像自動調整機能		自動光量調整、自動白調調整	
同期方式		内部同期	
S/N		40dB以上	
解像度(水平)		300本(中央部)	
照度範囲		2～10万 lx	
動作温度範囲	カメラ部	-30 ～ +80℃	
	電源部	-30 ～ +80℃	-
外見寸法 (W×H×D)	カメラ本体部	23.4×23.4×21.3mm(背面突起部を除く)	
	電源部	100×50×25mm(突起部を除く)	-
	スイッチ部	29×38.5×13.6mm	-
重量	カメラ本体部	80g(コード含む)	
	電源部	270g(コード含む)	-
	スイッチ部	50g(コード含む)	-

3. 保証について

保証について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または次ページの「お問い合わせ窓口」にある修理
ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- 保障期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保障期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または次ページの「お問い合わせ窓口」にお問い
合わせください。
- 一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店にお問い合わせくだ
さい。
- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は国内専用です。

4. お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



(平成19年9月1日現在)

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様＞
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金で
ご利用頂けます。
(一部回線ですとならない場合
があります。)



＜携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ＞
TEL:048-662-6636

- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせ
をおすすめします。
FAX:048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

営業所・販売店	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア 仙台オフィス 札幌オフィス 郡山オフィス	022-239-5331 011-621-4485 024-925-3811	〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東3-3-3 〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル 〒963-8051 福島県郡山市富久山町1山田字土布地11番5号	宮城県 / 山形県 / 秋田県 / 青森県 / 岩手県 北海道全域 福島県
北関東エリア 北関東オフィス 松本オフィス 新潟オフィス	048-664-7701 0263-26-0783 025-385-1360	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目7番2号 〒390-0847 長野県松本市世部1丁目3番7号オフィスGB205号 〒950-0208 新潟県新潟市江南区横越中央1丁目9番17号 103号室	東京都北・西部 / 埼玉県 / 群馬県 / 栃木県 長野県 / 山梨県 新潟県
東関東エリア 東関東オフィス	03-5666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町2-406-1	東京都東部 / 千葉県 / 茨城県
南関東エリア 南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市中区新羽町1767番地 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都中・南部 / 神奈川県 / 静岡県(大井川以东)
中部圏エリア 中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区錦3丁目108	愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 静岡県 静岡県(大井川以西) / 石川県 / 富山県 / 福井県
近畿圏エリア 大阪オフィス	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	大阪府 / 奈良県 / 和歌山県
中四国エリア 広島オフィス	082-846-1175	〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本4丁目6番5号	広島県 / 山口県 / 島根県 / 鳥取県 / 徳島県 / 香川県 / 愛媛県
岡山オフィス	086-243-8257	〒700-0945 岡山県岡山市新保860番地 アリビオA号室	岡山県
九州エリア 福岡オフィス	092-627-4111	〒812-0853 福岡県福岡市博多区東平尾2丁目2番48号	福岡県 / 大分県 / 佐賀県 / 熊本県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県
アルパイン京都販売(株)	075-671-9400	〒601-9101 京都府京都市南区上烏羽高島町88-2	京都府 / 滋賀県
アルパイン兵庫販売(株)	079-293-3554	〒670-0976 兵庫県姫路市中地41-3 2F	兵庫県
マークエントープライズ(株)	088-884-6800	〒781-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズ サービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズ サービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

お客様へ

////ALPINE

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・お客様の同意がある場合。
- ・お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・お客様を識別することができない状態で開示する場合。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様>

TEL:0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(一部回線がつながらない場合があります。)

<携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ>

TEL:048-662-6636

●電話受付時間 9:30~12:00 13:00~17:30 (土日、祝日、弊社休業日を除く)

●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX:048-662-6676

●アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

FAQ (よくあるご質問) <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>

アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Korea (Y-687)

68-09359208-B